

2004年3月2日
東日本旅客鉄道株式会社

「(仮称) JR東日本東京駅日本橋口ビル」の建設について

JR東日本では、東京駅丸の内保存・復原計画をはじめ、八重洲側のツインタワー計画など、東京駅周辺で大規模なプロジェクトを計画中です。

この変貌著しい東京駅の日本橋口に、2007年春、新たにオフィスゾーン・コンファレンスゾーン・ホテルゾーンという3つの機能が融合した情報発信の拠点、「(仮称) JR東日本東京駅日本橋口ビル (Research & Education (R & E) センター)」が誕生します。

当社は東京駅直結という国内・国外への抜群の交通アクセスを誇る当ビルを、内外の多くの企業にご利用いただくと同時に、この複合ビルを舞台に今までのオフィスビルにない企業の研究開発部門、コンサルティング会社等 (R : Research) や大学等 (E : Education) との交流促進を図り、一体として高度で実用的な情報を発信することによって、文化の向上により一層貢献して参ります。

1. 「(仮称) JR東日本東京駅日本橋口ビル (R & E センター)」の概要

(1) R & E コア (オフィス) ゾーン (7階~26階)

中層部は、最新鋭のIT関連等の設備を誇る高規格オフィスゾーン。光ケーブルを装備する一方、小規模のテナントニーズにも対応できるよう、空調等のゾーニングもきめ細かく設定します。また、セキュリティ対策として Suica 対応のビル入館システムを採用します。

(2) コンファレンスゾーン (4階~6階)

低層部は、ビジネス活動を強力にサポートするコンファレンスゾーン。各種セミナーや交流促進の場として、最新鋭の機器を備えた大小さまざまなタイプの会議室をご用意します。同ゾーン内にはレストラン、厨房を設けておりますので、朝食会、昼食会、パーティー等にもご利用いただけます。

(3) ホテルゾーン (27階~34階)

高層部は、シングル・ツイン合わせて約400室をご用意したホテルゾーン。宿泊主体型ホテルとして、シティホテル並みの高いグレードと居住性を誇るとともに、東京駅直結という立地を活かして、ビジネスの様々なシーンにフレキシブルに対応して参ります。

(4) その他

JR東京駅に直結するのに加え、ビルから地下鉄東西線コンコースとも連絡を図ることによって、交通アクセスがますます便利になります。

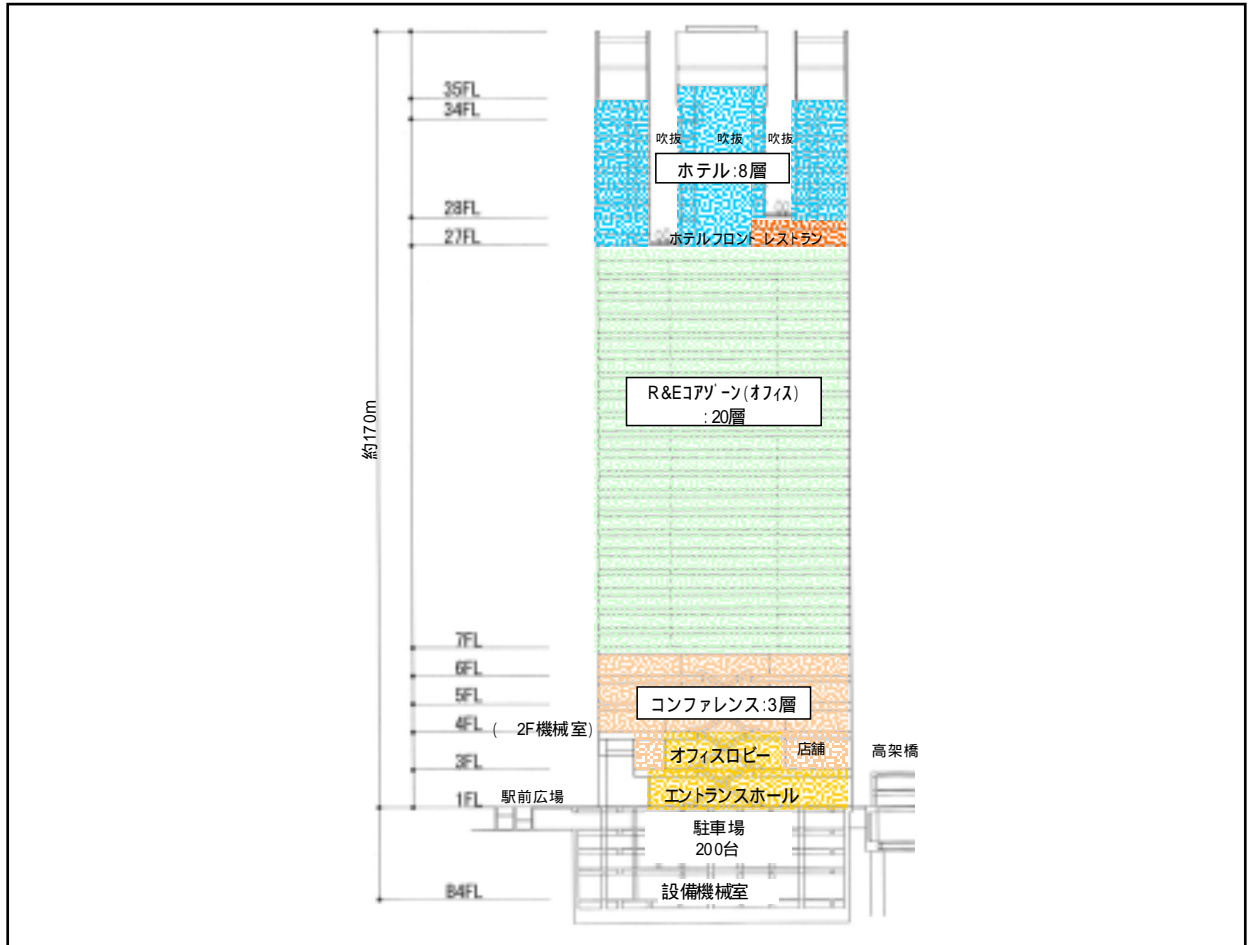
2 . 施設概要

- (1) 所在地 東京都千代田区丸の内一丁目
- (2) 構造・規模 S R C 造 地下 4 階 / 地上 34 階
- (3) 最高高さ 約 170m
- (4) 延床面積 約 79,200 m²
- (5) 用途構成 オフィスゾーン (7 階 ~ 26 階) : 貸室面積 約 30,600 m²
コンファレンスゾーン (4 階 ~ 6 階) : 貸室面積 約 2,100 m²
ホテルゾーン (27 階 ~ 34 階) : 約 400 室
店舗 (1 階、3 階) : 貸室面積 約 800 m²
駐車場 (地下 1 階 ~ 地下 3 階) : 約 200 台
- (6) 運営会社 JR 東日本グループ会社
- (7) スケジュール 着工予定 2004 年秋 開業予定 2007 年春

【外觀完成予想図】



【建物施設構成】



【建物配置図】

